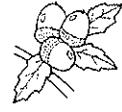


# ドングリ通信

今できること  
私たちにできること  
そして 未来につながること  
小さな一粒のドングリに千年の夢を

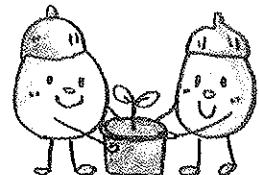


■発行 ドングリ千年の森をつくる会 〒673-0893 兵庫県明石市材木町4-18 テクノプロ(株)内  
TEL.078-913-2385 FAX.078-913-2385 e-mail techno@techno1988.com

## 「揖保川源流の森8号地」株主募集

植樹場所 平成20年度揖保川源流の森8号地  
原観光りんご園（兵庫県宍粟市波賀町原）

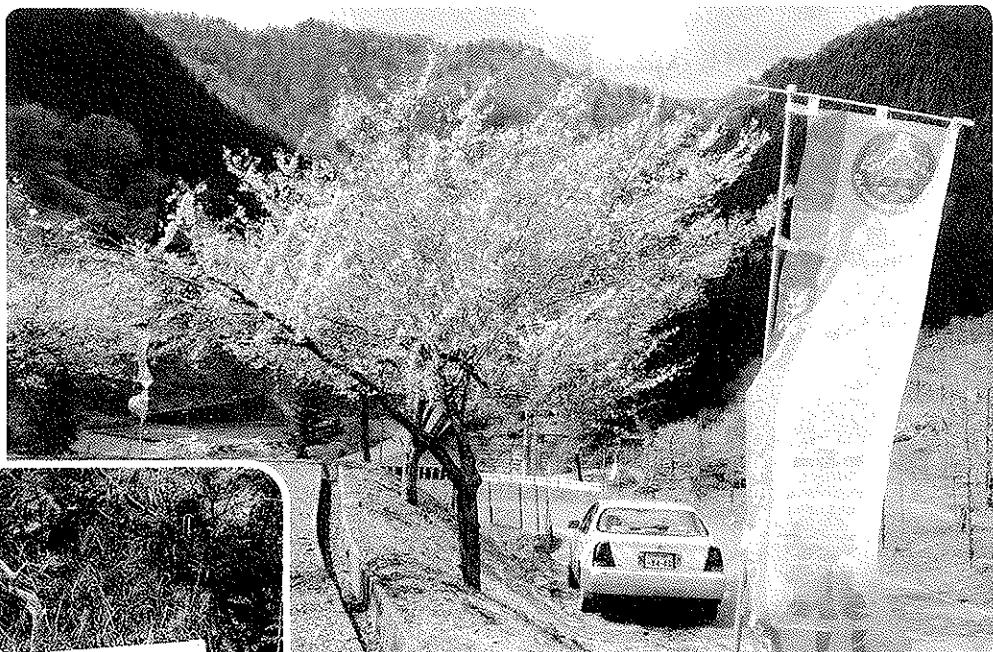
植樹予定 平成21年4月19日（日）  
申込方法 最後のページをご覧ください



若葉青葉を渡る風も清々しい折柄、株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、平成19年度「7号地植樹」を終えました事をここにご報告いたします。今年の植樹会は天候に恵まれ、桜の花の咲く中での植樹となりました。

今年度は多くの株主皆様の協力により1200本を植えることができました。これからも会員一人一人が環境問題を考えながら活動することが重要だと考えています。ドングリ会の趣旨でもある「今できること、私たちにできること、そして未来につながること」を株主一人一人が今一度考え、この会を大きく発展させ地球環境改善に貢献しようではありませんか。



第7回揖保川源流の森植樹 H20.4.20



# 衣笠会長よりメッセージ

「地球に優しさを そして自然の恵みを子々孫々に」

会長 衣 笠 亨

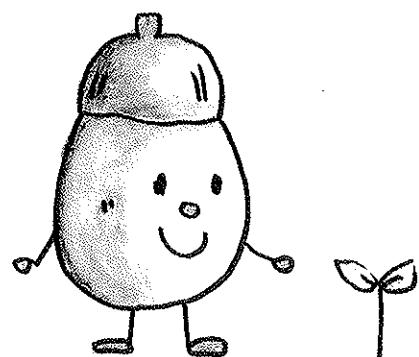


平成11年にスタートした「ドングリ千年の森をつくる会」も早や9年になりました。この間、地球環境の問題がクローズアップされ、多くの人々が様々な活動を始めています。

私たちも毎年会員募集を行ない、みんなでドングリの実を拾い、苗木を育て、大きなロマンと会員相互の熱い思いを大切にしながら、平成13年から7回の植樹会を行ってきました。明石市の金ヶ崎自然公園、海浜公園、クリーンセンター北の公園、加古川市の権現ダムに3回、そして今年は波賀町原不動滝観光組合が経営されている原観光りんご園付近と私たちが残した足跡は確実に大きくなっています。

私たちが植樹した苗木は約7300本。この春も私たちが育てたどんぐりが、かわいい新芽を出し、その成長が縁豊かな安らぎの山里を形成しつつあると思いますと、嬉しさが込み上げてきます。

私たちの住む街に緑に満ちた安らぎの場を作り、掛け替えのないこの自然の恵みを子々孫々に伝えるために、これからも私たちの小さな力を合わせて「ドングリ千年の森をつくる」という大きな夢に向かって、共に歩んでいきましょう。会員のみなさまの変わらぬご協力をお願い申し上げます。

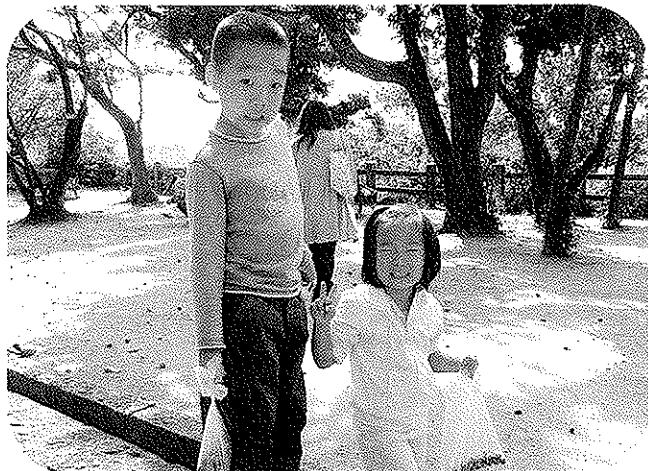
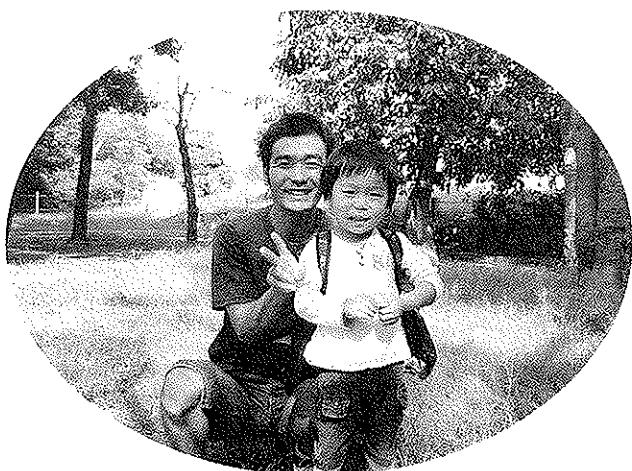


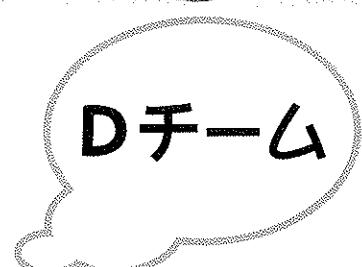
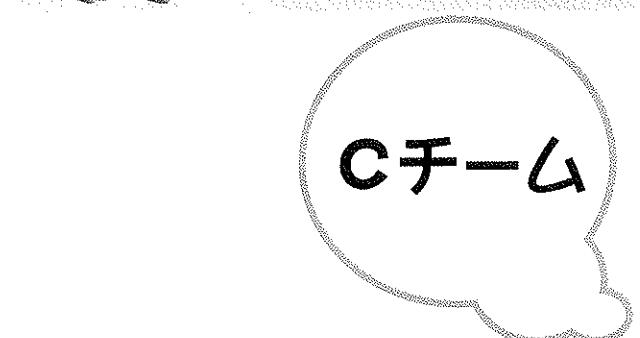
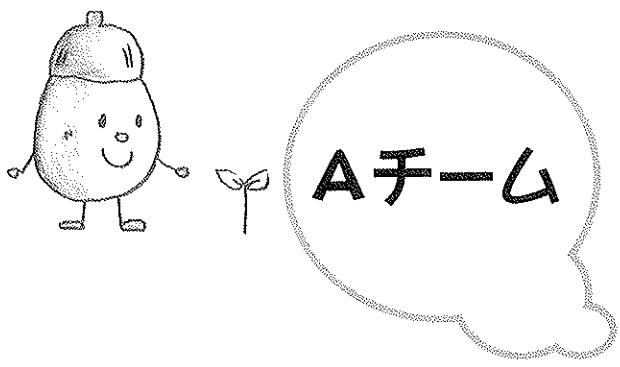
# ドングリ拾い

ドングリ拾いは県立明石公園内において 大勢の株主の皆様によって実施致しました。  
□日 時 平成19年10月7日 午前10時～13時

行楽の秋日和の中、71名の方々に参加して頂きありがとうございました。午前中に5班に分かれて実施しました。子供からお年寄りまでドングリをたくさん拾いました。

ドングリ拾いの後はミスターードーナツを食べて、レクリエーションタイムへ。今回は絵本の読み聞かせと長縄跳びをしました。今回も兵庫ベンダ工業㈱の皆様にはいろいろとお世話になりました。





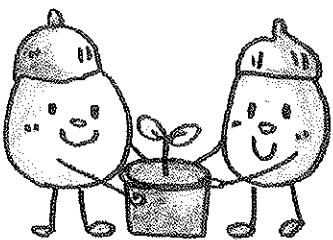
## 7号地植樹

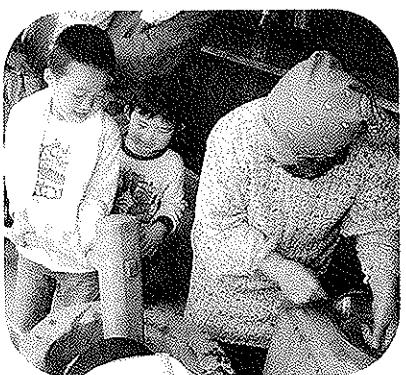
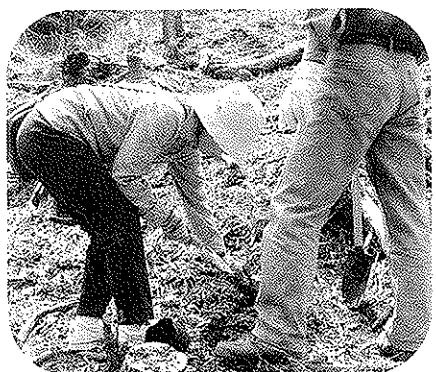
植樹は揖保川源流の森にて株主の皆様によって実施致しました。

□日 時 平成20年4月20日 午前10時～13時 参加者 165名

桜舞う植樹日和の晴天の中、急斜面に足を滑らせないように注意しながらの植樹で大変でした。それでも、1本1本に願いを込めてドングリの苗を植えました。植樹の後は、地元の方が用意して下さったカレーライスとお餅をお腹いっぱい食べました。

午後からは関西電力の大河内発電所を見学し、大変勉強になりました。ありがとうございました。







ドングリ千年の会のみなさま、波賀町での植樹会ありがとうございました。あの時は桜が満開でしたが、新緑へと移ろい、今はりんごの花の人工授粉期を迎え戦場の様な忙しい毎日です。りんごの実は異種の花粉を交配しなければ結実しません。また鳥獣や昆虫たちの生命を守るドングリの実も木を植え育てなければ豊かな森も自然環境の改善もありません。皆さんのお意の輪が大きく広がり地球温暖化防止の役割やすべての生物が共存し、安心して住める環境改善へと発展することを私は歓迎し、これからも其に頑張りたいと思っています。植樹したドングリの木は、これから鹿やウサギや雑草との戦いが始まります。人間社会の生存競争以上に厳しい環境に耐えて生き残って行くのです。森は100年の大計に生きると云われています。それだけに植えた責任は大きく、天然性林と違い、人手を必要とします。これから下草刈り、除伐、間伐と保育管理を続けて成林していきます。持続可能な地球環境を維持する戦いは始まりました。これからもみなさまのご協力を得ながら、豊かな森づくりに残り少ない人生ですが頑張りたいと思っています。ご協力くださった関西電力やローソン、各企業、ろうあ協会のみなさまありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ申し上げ、お礼のごあいさつと致します。

### 重田 憲子

4月20日 晴天 小春日和 桜満開 2度目の花見  
申し分のない植樹会

いつものように雨具の心配もなく、今年の植樹場所はどんなだらうと、初めてのバスでの移動でした。思ったよりも開けてとても良い所。でも結構杉が多くて杉アレルギーの私には、花粉が飛んだ後でよかったです。いつもより遅い植樹会にほっとしつつ山に入りました。真黒な土で柔らかく、権現ダムに比べたらふわふわのソファーのようで、鍬も1度で掘れるくらい、1本植えるのもアッとゆう間、鍬を持った人にこの辺掘ってくださいとお願い、ばこっとひと堀り。あ！鍬やった～。箒Get！ きっと皮をむいたら親指ほどの箒をスコップでゴリゴリ、でも途中でボッキー。その穴に苗木を植えたんだけど、竹が勝つか、苗木が勝つか、負けんと頑張ってよと一聲。そのショット横には、鹿の糞らしき丸い物体がボロボロと山の現実をさまざまと見せられ、こんなふもとまで下りてくるのだとビックリしました。リンゴが全滅の年もあったとか、熊も下りてくるとか、これも動物には責任のこと。山をどぎゃんかせんと～。

山が元気になれば、川、海共々元気になり、おいしい魚が食べられます。今マスコミ、TVで毎日のように環境汚染のことが取り上げられ、数十年後には魚が食べられなくなるとか。また、スーパーの店頭に名前も知らない深海魚が売られているのを現実に目にします。地球にドングリの注射を！きっとまだ間に合うと信じて。それから、桜の花びらのトッピングカレー、お餅もグゥー。ありがとうございました。

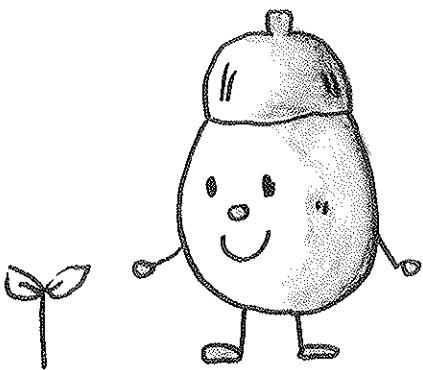
関西電力の黒部の4倍とゆうのに環境にやさしい大河内発電所も勉強になりました。帰りは事故渋滞で少し遅くなりました。お疲れ様～。ママ車どこ～？明石公園 何で～？ここ1日置いても千円よ～と目の前の駐車場へ消えて行き、私たちは重い足を引きずり公園までトボトボ、出口で駐車券を入れると料金千五百円～です。何で市営のほうが高いねん！最後にまたまた良い勉強をした一日でした。

### 碓氷 知佐子

4月20日(日)天気も良くバスの窓から新緑の山々を見ながら2時間位で宍粟市に着きました。山々のふもとの広場に村の方達が青いシートを敷き、カレーを炊いて待って下さっていました。

私達はバスから降り、あいさつ、説明が終わるとハイキングのようにスコップを持って山に登って行きました。植えやすいようにしてあり、1人10本位植えました。10年後どのように育っているか見に来たいなあと思いながらしっかり植えました。その後子供たちはおもちつきを楽しそうにしていました。おいしいカレーをいただき、桜がチラホラと散っている中でおもとカレーおいしかったです。満開の桜を見ながら、バスで大河内発電所へと走りました。いろいろ説明を聞き、ダムにもいろいろな種類があり、太田ダムはロックフィルタ式ダムを、長谷川ダムはコンクリート重力式ダムを採用されています。昼間は上部ダムから下部ダムに水を落として発電、夜間に電気で水をくみ上げ発電所は地下280mに作られています。このダムのまわりも桜の花が満開で景色は春らんまんでした。

ほんとに今日一日緑と水に恵まれ気持ちも晴々とした気持ちになり、参加して本当に良かった。お世話して下さった方々ありがとうございました。



## 松原 ひとみ

先日の大雨が嘘のような、まさに植樹日和の晴天の元、今年もまた参加させて頂きました。今回は、関西電力のバスに乗せてもらい、また昼食は地元の方のお世話になったので、身一つで気軽に現地へ向かうことができました。

植樹自体は時間的には短かったものの、急な斜面を結構な高さまで登り、何本も苗木を植えたので、数日前の雨で足元の悪い中、苗木を運んで下さった方々の大変さがよくわかり、有難かったです。昼食は、地元の方がカレーと2色のおもちを手作りで用意して下さっていて、とてもおいしく頂きました。

植樹会のあとに向かったダムの見学では、滅多に見られない地下の装置を見ることができました。

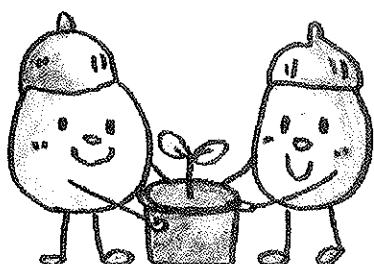
波賀町、大河内町とも、山桜や芝桜が見頃で、家族連れの参加者にとっても、楽しい春の一日としていい思い出になったと思います。



## 杉原 崇夫

今回の植樹会で3回目になりますが、毎回少しでも地球のために役立っている思いと、土に触れる楽しさで参加しています。特に今回は、波賀町の方に植樹の準備、食事、餅つきなどしていただき、楽しく植樹できました。

入会するまではあまり関心がなく、ドングリの木の必要性もわからていなかった。ドングリの実を子供のころ拾って遊んだ様に、自分達の植えたドングリが実をつけるので楽しみにしています。次回も参加出来れば良いと考えています。



## 濱口 浩平

兵庫ベンダ工業様にお世話になっている関係と、ボランティアで環境問題の一環として、熱心にドングリを育てて、植樹を推進されている行動を見させて頂いて、数年前から1株500円の株主を集める協力をさせて頂いております。

息子家族は何回かドングリ拾いと植樹に参加させて頂いておりますが、私と家内は今回の植樹会に初めて参加させて頂きました。波賀町の原観光りんご園に集まり、近くの山に孫2人も含めて家族全員で少々キツイ坂を登り、斜面にスコップで穴を掘り、2年間丹精込めて育てていただいた、苗木を植えてきました。1200本のうち、ほんの1部でしたが協力できた事の喜びを感じた次第です。参加者が170名だったので、思ったよりも早く終了して、身体も動かしたので昼食のカレーライスが本当においしかったです。また、地元の方々のご協力で木臼で餅をついてくださり、つきたての白い餅と草餅もおいしかったです。

その後、関西電力様提供のバス2台で大河内発電所の見学に出発したのを見送りました。私と家内はりんご園の奥の斜面でワラビと土筆を沢山採らせていただきました。帰りに道の駅で葉わさびを買って帰り、先ほどの山菜と一緒に家族で自然の恵みを頂こうと思います。

その後帰り道、山崎の生谷温泉“伊沢の里”で露天風呂にゆっくり入り、近くのアイデア料理“ラピュタ”でワインを飲みながら、和洋折衷の創作料理をおいしく頂きました。

本日は快晴に恵まれ、自然の真っ只中で身も心もフレッシュでき、本当に良い1日でした。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。今年はドングリ株主を大幅に募集して100人の大台に乗せて、少しの恩返しをしたいと思っております。感謝



姫路市立大津小学校 1年3組 駒居 城一朗くん（植樹会）

どんぐりおうえにこらたときのむじ  
うはんのかーとおきわかおいしかたり  
あやからおよきばすにの、てとよくに  
いてけきをみておあさがやまにのほ  
どんぐりの木ちうんくわしがたはやくお  
さくがた木おみいそにい



井上 みゑ子さん

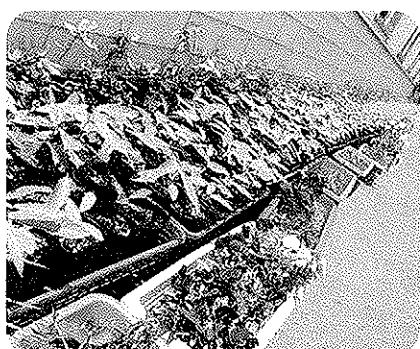
4月20日ドングリ植樹の為、波賀町の山に行く。今日植えるのは3年物。3年前に明石公園で拾ったドングリの実を1ヶづつポットに植え、工場の一角に置いて育てた苗である。

冬の寒い目に種を植えた辛さ、暑い日に水やりは欠かせない。日陰を作って保護してきた3年の月日、忍耐の必要な作業である。でも、今日大勢のボランティアの方々のお力で無事に山に植えることができた喜びは何にもかえがたい。

荒れた山が緑を取り戻し、動物達が喜ぶ姿を見たい。

地球温暖化を防止するために、CO<sub>2</sub>を沢山吸収する広葉樹を植えるグローバルな活動。

ドングリより元気に育っておくれ、世界の人々の幸のために。



育苗状況

ドングリ拾いで「絵本の読み聞かせ」には子供たち  
が耳を傾けていました。

雨の中での下草刈りお疲れ様です



## 明石ろうあ協会 会長 黒田 稔

今回初めて、明石ライオンズクラブの方にお招き頂き、「ドングリ千年の森をつくる会」に参加しました。とても気持ち良い空気の山の中、お天氣にも恵まれ、桜もまだ残っているところでみなさんと一緒に汗をかきながら、私は15本のドングリの木を植えました。この木が立派に大きく成長することを祈っています。お昼には、みなさんと一緒にカレーを食べおもちも頂きました。交流しながら食べたカレーはとてもおいしく、私はおかわりもしたほどです。桜がきれいに舞う中で、本当に楽しかったです。電気などが大好きな私にとって、関西電力のダムの中を見学させて頂けたこともうれしかったです。次回もぜひ参加させて頂きたいと思います。明石ライオンズクラブのみなさん本当にありがとうございました。

## 明石ろうあ協会 中井 美鈴

宍粟のドングリ植樹まつりに参加して頂きありがとうございました。さわやかなお天気に恵まれ、皆さんと一緒にどんぐりの苗木を植えました。

10年後には樹木になって？実が実り？どんぐり拾いができたらいいねと、果てしない？夢をはせています。  
(^.^;) 自然たっぷりの山々に桜がきれいに散りばめ、つくしがあちこちにぼうぼうと生えて、驚きと共に懐かしい自然の豊かな宝庫に巡り逢えて、ほっこりとしたひとときでした。o(^\_^)o ライオンズの皆様、明石ろうあ協会、手話サークル、お疲れ様でした。ありがとうございました。(^▽^) トトロちゃんより

## 明石ろうあ協会 岸下 温子

私にとって植樹は初めての体験でした。山の中腹、崖、足もとの悪い場所に植えるのは大変な作業でしたが、こういう地道な活動と多数の人手によって、森を生き返らせることの大切さを学びました。植えた苗木が、やがてドングリの実をつけ、成長していくことを願っています。これからも機会があれば参加したいと思います。

また、関係者、地元の人々の優しさにふれ、大自然の中での食事のおいしい事。青々とした樹木、色とりどりの芝桜、澄み切った空気。やはりこの活動は大切なやりがいのある会だと実感しました。本当にありがとうございました。

## 手話サークルつくしんぼ 津田 佳世子

天候にも恵まれ、山桜を見、帰りの車窓からは芝桜も見る事が出来、人との出会いもあり、一日楽しく過ごす事が出来ました。植樹はテレビで見て知ってはいましたが、私自身は初めてです。植える場所やドングリの苗木を準備される迄が大変だという事が説明を聞いて初めて知りました。何年後かに私の植えたドングリの苗木が大きく育つのを楽しみにしています。

昼食はおいしいカレーのおかわりをし、つきたてのおもちを食べ、お腹は満腹、満腹。

午後からは関西電力の大河内発電所の見学でした。地下280mの発電所見学は、普段見られるようなものではなく、説明もゆっくりでよくわかりました。

「ドングリ千年の森をつくる会」には大勢の皆様の協力があってこそ続くものだと思います。

ライオンズの皆様ありがとうございました。これからもよろしくお願い致します。



## 下草刈・枝打ち作業

下草刈、枝打ち作業は、3～5号地の植樹箇所について実施致しました。



### 第1回 下草刈

◇日 時 平成19年5月6日  
午前8時～11時

◇参加者 30名



### 第2回 下草刈

◇日 時 平成19年6月24日  
午前7時～11時

◇参加者 30名



### 第3回 下草刈

◇日 時 平成19年8月26日  
午前7時～11時

◇参加者 30名



### 枝打ち作業

◇日 時 平成20年3月30日  
午前9時～11時

◇参加者 3名

## ドングリ出前体験学習

ドングリ千年の森をつくる会では、地域の自然植生を再生するために、ドングリを拾い・種をまき・苗を育て、身の回りの公園や山等に植える活動をしています。活動には多くの子供たちも参加しており、普段とは違うその「いきいきとした」表情を見て、子どもたちが自分の木を育てていく体験学習を通して、その豊かな感性によって、生命の大切さや生物への思いやりなどを培ってくれればと願っています。今年実施いたしました学校は、明石市立 明石小学校1学年児童（2クラス）の児童さんと活動してきました。

第1回（11月28日1組（2時間目）・2組（3時間目））

45分授業内容

- 1) ドングリってどこにあるかな（身の回りの観察）
- 2) ドングリを植えるには（どこから根・芽が出るの）
- 3) ドングリ種まき（皆の弟・妹ができた）

予定

第2回（5月27日）

内容

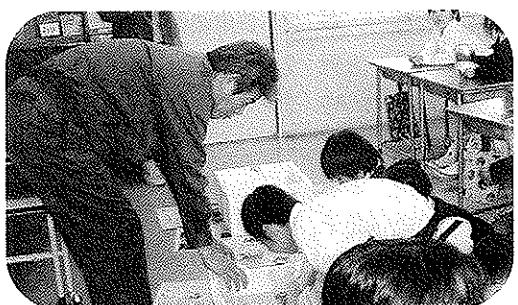
- 1) 種まきしたドングリはどうやって芽が出てきたの
- 2) ドングリが大きくなるために小さな靴から、大きな靴にはきかえ（移植）

予定

第3回

内容

- 1) 健康に育つには（皆さんはどうして元気に学校にこれるのか？）
- 2) ドングリも皆と同じように勉強しています。



# お知らせ

## ドングリ千年の森をつくる会の19年度の予定

- ・権現ダムに下草刈 平成20年5月20日（土）、6月22日（日）、8月24日（日）
- ・明石クリーンセンター、原観光りんご園下草刈については状況を見ながら検討いたします。
- ・株主募集 平成20年8月1日～31日の予定
- ・明石公園ドングリ拾い 平成20年10月19日（日）

### ドングリ株主制度の概要

◇あなたの苗木を植える時には、日時と場所を連絡いたしますのでぜひ御参加ください。御都合で欠席される場合は、他の参加者が代わって植えますのでご了承ください。

◇あなたが植えた苗木はあなたのものですが、特別の場合を除いて、勝手に切ることはできません。それはこの制度の趣旨が切らない森をつくることだからです。

◇株券は、あなたの子供や孫など大事な人に引き継ぐことができます。その際は、株主の名義を変更しますので、事務局までご連絡ください。

◇植える山は国や市町村などから借用しますが、個人の山に植えるときは「ドングリ協定」を結んで植栽し、後世に引き継いでいきます。

◇会ではあなたが生涯に植えるドングリの株数と植えた場所がすぐわかるように管理しています。

◇株主になると順番に株主名簿に登録され、株主名簿は場所ごとに整理し永久に保存し後世に伝えます。

◇毎年一人一株500円は、山に植える苗が一人で育つようになるまで5～6年間の下払いなどの育成管理費や植樹会などの連絡費に使います。

◇ドングリ株主制度は、ひとり1本のドングリ株主をたくさん集めて、西日本の自然再生である常緑広葉樹の森を再生していく仕組みです。

ドングリの森づくりは、「今できること 私たちにできること そして未来につながること」の発想から生まれた身近な環境づくり活動です。ふるさとの豊かな自然は、今生きている私たちの「未来を想う心」でつくられます。

### 株主の申込方法

株主の申込は下記の4つの申込方法があります。  
氏名・住所・電話番号・申込株数をお知らせください。

#### ①郵送による方法

郵送先 〒673-0893 明石市材木町4-18  
「ドングリ千年の森をつくる会」事務局  
TEL 078-913-2385

#### ②FAXによる方法

FAX 078-913-2385

#### ③郵便局から振込み用紙で申込む方法

口座番号 00940-9-132541  
加入者名 どんぐり千年の森をつくる会

#### ④メールによる方法

メールアドレス [techno@techno1988.com](mailto:techno@techno1988.com)